

Ⅲ	・同	92.5	・
Ⅴ	・温泉涸湯	92.2	91.3
Ⅵ	91.0・泥土沸騰	89.7	92.0 岩穴小砂利沸騰
Ⅶ	・温泉なし	89.7	91.3 岩裂口
Ⅷ (カ)	・温泉小量	93.0	・

備考 温泉は深層より湧出するものにあらざるが如く、爲めに涸渴する事あり。

鳴動に就き報告

和歌山測候所

本縣下箕島町に於て近時鳴動有之候に付き其狀況左記の通り報告候也。

鳴動に就き報告

- 一、場所 和歌山縣有田郡箕島町大字辰ヶ濱黒松某氏方附近面積四五十坪（少しく隔りたる地點にては鳴動を感じざるが如し）
- 二、鳴動 去る昭和三年三月二十七日以來毎夜鳴動あり其の音は遠方にて大砲を發したるが如く震動は上下動なるが如し、尤も晝間に於ても鳴動を感じたることあり。
- 三、鳴動 に對する人身感覺鳴動の地内には三軒長家あり其二軒は現在空家にして近隣に於ては最初

家人の錯覺ならんと思ひたるも、駐在巡查其他の實驗したる所に依れば事實なり。

四、地勢 辰ヶ濱は宮崎の鼻と稱する岬角の一部にして、下部は岩盤なれども今回鳴動しつゝある地

内は十八年前まで段々畑たりし柔弱なる砂地なり、但し家屋の床を剝がし見るに割合乾燥しあり。

五、井戸水 其他の變化、地下は岩盤なる爲め井戸は各戸に備へず、附近の共同井戸に付き調査するに

水位等に異状なし。

千島新知郡松輪島芙蓉山噴火の件

(得撫丸船長農林技手 鵜澤 榮司報告)

根室測候所報告

同島越年者の報告に依れば、

昭和三年二月十四日午前六時三十分同島芙蓉山噴火し降灰中に拳頭大の燒石交へ爾後約二時間置位に異様な音響と共に噴火し午後六時に至り止み形貌聊か高を損したるが如く見受けたるも大體に於いて變化なきものと認めらる煙は昨年比し今尙増加し居れり。